(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月30日

東京都知事 殿

提出者

住 所 東京都中央区日本橋茅場町3-1-11 氏 名 株式会社エフビーエス

代表取締役社長 山田美智雄

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-3639-7600

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社エフビーエス
事業場の所在地	東京都中央区日本橋茅場町3-1-11
計 画 期 間	令和5年4月1日~令和6年3月31日
当該事業場において現に行	テっている事業に関する事項
①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 60億円(令和4年度実績)
③従 業 員 数	
	別添1 処理工程図のとおり
④産業廃棄物の一連 の処理の工程	

(日本産業規格 A列4番)

産業	産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項							
	(管理体制図)	1 1 10						
	別添2 管理体制図の	とおり						
産業	L É廃棄物の排出の抑制は	 こ関する事項						
		【前年度(令和4 年度)	実績】					
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず				
		排 出 量	87.81 t	126.51 t				
	() = H. (b)	(これまでに実施した耳・省梱包による資材の現						
	①現状	・無駄のない工法の選択						
		・副産物の分別による再	資源化の促進					
		【目標】						
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず				
		排 出 量	48. 23 t	110.66 t				
		(今後実施する予定のほとかは						
	②計画	上欄①記載の取組を継続	2夫他 9 つ					
産業	É廃棄物の分別に関する	る事項						
			乗物の種類及び分別に関 ・					
	①現状	コンクリート、アスコンボード、金属、廃プラ等		ンホール)、廃石省				
			0					
		(今後分別する予定の)	産業廃棄物の種類及び分	分別に関する取組)				
	(O) \$1 mi	上記①の分別の取組を継						
	②計画							

【前年周) (令和	4 年度)) 実績】			
産業	廃棄物の	種類	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片な
排	出	量	94.44 t	1,395.14 t	56.57 t	369. 68
【目標】						
	廃棄物の)種類	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片な
)種類 量	ガラス陶磁器等くず 85.00 t	コンクリート片 1,255.63 t	廃アスファルト 50.91 t	レンガ破片な、 332. 71
産業	廃棄物の					
産業	廃棄物の					
産業	廃棄物の					

	廃棄物の		石綿含有産業廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず
排	出	量	81.80 t	13.11 t	178.05 t	1. 68
【目標】	廃棄物の)種類	石綿含有産業廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず
)種類 量	石綿含有産業廃棄物 73.62 t	紙くず 11.80 t	木くず 160.25 t	繊維くず 1.51
産業	廃棄物の					

	廃棄物の 出		建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類		-
	Щ	量	347.00 t	2. 20 t	- t	_
 【目標】						
【目標】	廃棄物の)種類	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類	_	_
)種類 量	建設混合廃棄物 288.15 t	廃蛍光ランプ類 0.10 t	- - t	
産業	廃棄物の		+		- - t	

産業	廃棄物の	4 年度) ・ ・ ・ 種類	_		_		_				-
排	出	量	_	t	_	t	_	- t	t		_
【口抽】											
【目標】 産業	廃棄物の)種類	_		_		_			-	-
	出	量	_	t	_	t	_	- t	ţ		_
排											
排											
排											

産業	廃棄物の	4 年度) ・ ・ ・ 種類	_		_		_				-
排	出	量	_	t	_	t	_	- t	t		_
【口抽】											
【目標】 産業	廃棄物の)種類	_		_		_			-	-
	出	量	_	t	_	t	_	- t	ţ		_
排											
排											
排											

自身	ら行う産業廃棄物の再 <i>生</i>	上利用に関する事項			
		【前年度(令和4 年度)	実績】		
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず	
	①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	-	t
	少 先认	(これまでに実施した耳	取組)		
		 【目標】			
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	 金属くず	
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t		t
	②計画	(今後実施する予定の)	丸 組)		
白色	 う行う産業廃棄物の中間	 			
	7月7年来庞来杨沙汗原	【前年度(令和4 年度)			
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず	
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	_	t
		自ら中間処理により減	- t		t
	①現状	量した産業廃棄物の量 (これまでに実施したE			
			(X/\L)		
		【目標】	г		
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず 	
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	_	t
	②計画	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	-	t
		(今後実施する予定の国	双組)		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など
自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など
自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず
自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず
自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず
自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 【前年度(令和4 年度)実績】 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃蛍光ランプ類 自ら再生利用を行った t t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 廃蛍光ランプ類 建設混合廃棄物 自ら再生利用を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 【前年度(令和4 年度)実績】 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃蛍光ランプ類 自ら熱回収を行った t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量した産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃蛍光ランプ類 自ら熱回収を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量する産業廃棄物の量

自ら ₋			面) — 5		
	行う産業廃棄物の再生利				
	【前年度(令和4 年度)	実績】 			
	産業廃棄物の種類	-	-	-	-
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	– t
	【目標】				
	産業廃棄物の種類	-	-	-	-
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- 1
	行う産業廃棄物の中間処 【前年度(令和4 年度)				
-	産業廃棄物の種類	- -	_	_	
-	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	<u> </u>
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- 1
	【目標】				
	産業廃棄物の種類	-	-	-	-
f	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- 1
	自ら中間処理により減	- t	- t	- t	- 1

	産業廃棄物の再生利		面) — 6		
	主来院来物の円生机 上度(令和4 年度)				
	業廃棄物の種類		_	_	_
自ら	再生利用を行った 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	
		1	1	1	
【目標					
産	業廃棄物の種類	-	-	-	-
自建産業	う再生利用を行う 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	
【前年	産業廃棄物の中間処 F度(令和4 年度)	実績】	1		
産	業廃棄物の種類	-	-	-	-
自建産業	ら熱回収を行った 業 廃 乗 物 の 量	- t	- t	- t	_
自ら 量し	中間処理により減 た産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
【目棋	票】				
産	業廃棄物の種類	-	-	-	-
	ら熱回収を行う 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	_
産業		ï			

	(第4面		
3ら行う産業廃棄物	の埋立処分又は海洋投入処分に	関する事項	
	【前年度(令和4 年度)	実績】	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	-
	(これまでに実施した取	z組)	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	_
業廃棄物の処理の	委託に関する事項		
	【前年度(令和4 年度)	実績】	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	全処理委託量	87. 81 t	126. 51
	優良認定処理業者 への処理委託量	46.76 t	87. 59
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	13. 14 t	8.48
①現状	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	-
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	-
	(これまでに実施した耶	【組 <i>)</i>	

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など
全処理委託量	94.44 t	1, 395. 14 t	56.57 t	369.68 t
優良認定処理業者 への処理委託量	39.06 t	23.68 t	- t	110. 26 t
再生利用業者への 処理委託量	25.85 t	737.72 t	56.57 t	271.70 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず
全処理委託量	81.80 t	13.11 t	178.05 t	1.68 t
優良認定処理業者 への処理委託量	81.80 t	9.51 t	38.18 t	1.68 t
再生利用業者への 処理委託量	- t	3.36 t	130.13 t	1.68 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		- t	- t	- t

(第4面)-4 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 【前年度(令和4 年度)実績】 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃蛍光ランプ類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った t t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃蛍光ランプ類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う t t t t 産業廃棄物の量 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 【前年度(令和4 年度)実績】 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃蛍光ランプ類 全処理委託量 347.00 t 2.20 t t t 優良認定処理業者 278.70 2.20 t t t t への処理委託量 再生利用業者への 49.66 2.20 t t t t 処理委託量 認定熱回収業者 t t t t への処理委託量 認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 t t t t への処理委託量

産業廃棄物の種類	実績 】	_	-	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
【目標】				
産業廃棄物の種類	-	_	_	_
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
【前年度(令和4 年度)				_
廃棄物の処理の委託に関 【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量	実績】	- - t	- - t	-
【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類	実績 】		- t - t	
【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への	実績】 - - t	- t		- - -
【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量	実績】 - t - t	- t	- t	- - -
【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者	実績】 - t - t - t	- t - t	- t	-

産業廃棄物の種類	実績】 -	_	_	_
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
【目標】 産業廃棄物の種類	_	_	_	_
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	_
廃棄物の処理の委託に関 [・] 【前年度(令和4 年度)				
【前年度(令和4 年度)		_	_	_
	実績】	- - t	- - t	-
【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類	実績】 -		- t - t	- - -
【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者	実績】 - - t	- t		- - -
【前年度(令和4年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への	実績】 - t - t	- t	- t	- - -
産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者	実績】 - t - t - t	- t - t	- t	- - -

(第5面)

	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	全処理委託量	48. 23	110.66 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	42.08	78.83 t
	再生利用業者への 処理委託量	11.83	7.63 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- 1	- t
②計画	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- 1	- t
	(今後実施する予定の関		
No. of the State Lower Control Control			
※事務処理欄			

【目標】				
産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など
全処理委託量	85.00 t	1, 255. 63 t	50.91 t	332.71 t
優良認定処理業者 への処理委託量	35. 15 t	21.31 t	- t	99. 23 t
再生利用業者への 処理委託量	23. 27 t	663.95 t	50.91 t	244.53 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		- t	- t	- t

【目標	票】				
産	業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず
全	処理委託量	73.62 t	11.80 t	160.25 t	1.51 t
1	優良認定処理業者 への処理委託量	73.62 t	8.56 t	34.36 t	1.51 t
Ī	再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	3.02 t	117.12 t	1.51 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
	定熱回収業者以外 熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

(第5面)-4

【目標】				
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類	-	-
全処理委託量	288. 15 t	0.10 t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	250.83 t	0.10 t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	44.69 t	0.10 t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の種類	_		_		_		-		
全処理委託量	_	t	_	t	_	t		_	
優良認定処理業者 への処理委託量	_	t	_	t	_	t		_	
再生利用業者への 処理委託量	_	t	I	t	1	t		_	
認定熱回収業者 への処理委託量	_	t	ľ	t	ľ	t		-	
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	_	t	-	t	-	t		_	

【目標】						
産業廃棄物の種類	-		-		-	-
全処理委託量	-	t	_	t	- t	-
優良認定処理業者 への処理委託量	-	t	-	t	- t	
再生利用業者への 処理委託量	-	t	-	t	- t	-
認定熱回収業者 への処理委託量	_	t	-	t	- t	_
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	_	t	-	t	- t	-

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまで の一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別添1 処理工程図

排出量のすべてを委託
・建設汚泥→改良→改良土 ・廃プラスチック類→破砕・圧縮→セメント燃料・再生原料 ・金属くず→破砕→鋼材原料 ・ガラス陶磁器くず→破砕→再生利用 ・がれき類→破砕→再生砕石 ・紙くず→破砕・圧縮→製紙原料・再生燃料 ・木くず→破砕・減容→再生燃料・ボード原料

別添2 管理体制図

